

\* この副作用発現頻度一覧表中に記載されている副作用の他にも副作用・感染症自発報告等に基づくものもございますので、添付文書の「使用上の注意」をご参照ください。

## 1. 副作用の概要

国内で実施された腸管糞線虫症を対象とした臨床試験において、50例中1例(2.0%)に、悪心、嘔吐が各1件、計2件の副作用が認められた。臨床検査値の異常変動は50例中4例(8.0%)に、AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、総ビリルビン値上昇、白血球減少、リンパ球増加、単球減少及び血尿が各1件、計7件認められた。

(参考)

外国で実施された腸管糞線虫症を対象とした臨床試験において、109例中12例(11.0%)、20件の副作用が認められた。主な副作用は、めまい、そう痒が各3件、下痢、悪心が各2件等であった。

## 2. 項目別副作用発現頻度及び臨床検査値異常一覧

### 腸管糞線虫症を対象とした臨床試験


副作用評価例数	50
副作用発現例数(%)	1(2.0)
副作用発現件数(%)	2(4.0)
副作用の種類	発現件数(%)
[胃腸系障害]	
悪心	1(2.0)
嘔吐	1(2.0)

### 臨床検査値異常

臨床検査値異常変動評価例数	50	
臨床検査値異常変動発現例数(%)	4(8.0)	
臨床検査値異常変動発現件数	7	
臨床検査値異常の種類	発現件数／臨床検査実施例数(%)	
血液学的検査	白血球数減少	1/50(2.0)
	リンパ球増加	1/50(2.0)
	単球減少	1/50(2.0)
血液生化学的検査	AST(GOT)上昇	1/50(2.0)
	ALT(GPT)上昇	1/50(2.0)
	総ビリルビン値上昇	1/50(2.0)
尿検査	血尿	1/50(2.0)

製品に関するお問い合わせ先：マルホ株式会社 製品情報センター

ひふにやさしい

 0120-122834

フリーダイヤルがご利用いただけない場合 06-6371-8898

受付時間／9:30～17:30 月～金（休日及び当社休業日を除く）

製品情報は弊社ホームページに掲載しております（<http://www.maruho.co.jp/>）